



令和8年度 第36号

校外学習（動物園） 小学部2年生

9月24日（木）、小学部2年生がメヘレンにある動物園へ校外学習に行ってきました。今回の学習は、国語科「どうぶつ園のじゅうい」に関連した動物園の仕組みの学習や、生活科の「生き物を大切にする態度」「公共施設利用のマナー」「学年・学級の結び付きを深める」といったねらいをもって実施しました。

動物園内ではグループごとに分かれて行動し、持参したタブレットPCを使って動物園の様子を記録していました。また、事前に配られた「しおり」のクイズにも挑戦しており、子どもたちがどれくらい正解できたのか、確認するのが今から楽しみです。

嬉しかった出来事として、現地の方から3度も声をかけられる場面がありました。フランス語だったため最初は驚いてしまいましたが、内容はどれも温かい称賛の言葉でした。「なんてお行儀が良いのでしょうか。小さくてもグループで行動できるなんて、何年生ですか?」「ベルギーの子どもたちはこうはいかないわ。どこの国の子たち?」と、子どもたちの立派な態度に感心されていたようです。

出発前に「みんなはJSBの2年生であると同時に、『日本代表』としての誇りを持って行動しよう!」と約束した成果がしっかりと表れていました。見事にミッション・コンプリートを果たした、頼もしい2年生です。



今日の授業風景（小学部5年生）



9月24日（木）の2時間目、小学部5年生の体育の授業が行われました。今回は、グラウンドでの陸上競技（ハードル走）の練習です。

まずは土台となる短距離走の練習からスタート。今月初めの運動会を思い起こさせるような、活気あふれる力強い走りを見せてくれました（写真1枚目）。

その後、いよいよハードルの準備に入ります。今回は、ハードル間の長さが50cmずつ

異なる3つのコースを用意し、児童が自分でコースを選んで挑戦しました。2枚目と3枚目の写真は、最もハードル間が長いコースに挑戦している様子です。間隔が広い分、よりスピードが必要となりますが、写真からもその躍動感やスピード感がしっかりと伝わってきます。これから練習を積み重ね、全員が短距離走のようなスピードのまま、さらに長い距離のハードルを跳び越えられるようになることを期待しています。これからの成長がとても楽しみです。



いよいよ生徒会選挙（中学部）

朝の正門前。「おはようございます!」と登校してくる全校児童生徒を迎える声の横で、少し違った声掛けをしている中学生の姿がありました。「清き一票を!」「よろしくお願いします!」そうです、生徒会役員選挙の選挙運動です。彼ら(彼女ら)の声を耳にしていると、3階の廊下には本物にも引けを取らない立派な選挙ポスターが掲示されていたことを思い出しました。

この選挙の投票日は9月28日(月)。JSBの中学部は、3年生から後輩たちへ生徒会のバトンが受け継がれていく時期を迎えました。



お知らせ：「早く迎えに来て!」



9月24日(木)現在、職員室前の「忘れ物コーナー」では、置き忘れられた服たちが持ち主さんの迎えを、首を長くして待っています。早く迎えに来てあげてください。

左の写真はその様ですが、まるで洋服屋さんみたいです。「あっ、これは!」と見覚えがある方は、お迎えをよろしくお願いします。

「芸術の秋」

右の写真は図書室前の掲示物です。すすきに十五夜のお月様、そしておいしそうなお団子と、秋の季節感が満載の素敵な仕上がりですね。廊下を歩く子どもたちや教職員の目を楽しませてくれています。



また、3階からホールを眺めると、図工室前をはじめ音楽室前の掲示板にも、子どもたちの作品が多数展示されています(左の写真)。今月30日(水)には「学校公開」が予定されていますので、ご来校の際はぜひこれらの作品をご覧ください。「芸術の秋」をたっぷり堪能していただけたらと思います。

また、右の写真はここ最近の午前7:00頃、学校正門前の様子です。見事な「朝焼け」ですね。9月も半ばを過ぎると日の出がすっかり遅くなり、日に日に夜が長くなっていることを実感します。あと1か月ほどでサマータイムが終了し、一旦は朝の明るさが戻りますが、これから冬に向けて登校時間が暗い時期へと向かっていきます。今のうちに、貴重な秋の太陽の光を子どもたちとともに満喫しておきたいと思います。

